

## 第7. 病院事業会計

### 1. 総括

#### (1) 決算の概要

令和2年度の収益的収支は、収益112億8,458万3千円に対し、費用104億4,784万円で、収支差引き8億3,674万3千円の当年度純利益を計上している。

前年度に比べ、収益が12億4,929万2千円増加し、費用は3億8,269万1千円増加している。また、令和元年度に4,253万1千円の累積欠損金を計上していることから、令和2年度末未処分利益剰余金は7億9,421万2千円となっている。

次に、資本的収支（消費税及び地方消費税を含む。）については、収入10億672万8千円に対し、支出13億2,737万6千円で、収支不足額3億2,064万8千円は、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補填している。

#### (2) 業務実績

令和2年度の入院患者数は84,901人で、前年度に比べ9,360人（△9.9%）減少し、外来患者数は170,601人で、前年度に比べ28,735人（△14.4%）減少している。その結果、入院・外来を合わせた年間延べ患者数は255,502人で、前年度に比べ38,095人（△13.0%）減少している。

#### (3) 経営成績

病院経営においては、令和2年3月に中間見直しを行った「市立ひらかた病院改革プラン（第2次中期経営計画）」（以下「改革プラン」という。）に基づき、計画達成に向けて取り組んでいるが、予期せぬ新型コロナウイルス感染症による影響は中間見直しには反映されていない。

事業面においては、北河内二次医療圏における唯一の感染症指定医療機関として、大阪府からの要請に応じて受入病床を拡大するなど、多くの新型コロナウイルス感染症患者を受け入れた。また、令和3年3月には、地域医療機関との連携強化や役割分担の明確化を担う地域医療支援病院の承認を大阪府より受けた。

経営面における収益では、新型コロナウイルス感染症の影響による患者数の減少により入院・外来収益が3億2,343万4千円減少したことから、医業収益が3億3,797万6千円減少したものの、新型コロナウイルス感染症対応関連の補助金の増加などにより医業外収益が13億6,039万4千円増加した結果、総収益は前年度に比べ12億4,929万2千円の増加となっている。

一方費用では、減価償却費は減少したものの、新型コロナウイルス感染症等の対応に伴い、手当支給による給与費の増加のほか、材料費及び経費の増加により医業費用が増加するとともに、雑損失の増加により医業外費用も増加した結果、総費用は前年度に比べ3億8,269万1千円の増加となっている。

その結果、前年度純損失2,985万8千円から、令和2年度は8億3,674万3千円の当年度

純利益を計上した。

(4) 財政状態及び今後の見通し

令和 2 年度末の財政状態をみると、経営の安全性を示す自己資本構成比率は 13.2%で前年度に比べ 7.7 ポイント上昇し、資本の固定化、固定費の増加及び資金繰りの悪化を示す固定資産構成比率は 70.6%で、前年度に比べ 8.1 ポイント低下、短期債務に対する支払能力を示す流動比率が 201.2%で前年度に比べ 38.5 ポイント上昇、固定資産の投資状況を示す固定資産対長期資本比率は 82.7%で前年度に比べ 7.8 ポイント低下など、いずれの数値も改善している。

(5) 意見

市立ひらかた病院では、改革プランに基づき、収支改善・経費削減・収入確保・経営の安定性の 4 つの指標について数値目標を定め、経営の健全化に向けた取組を進めている。

令和 2 年度決算では、新型コロナウイルス感染症の影響により総収益は収支計画の計画値を 8 億 1,858 万 3 千円上回る 112 億 8,458 万 3 千円、総費用は 4,984 万円上回る 104 億 4,784 万円で、純利益 8 億 3,674 万 3 千円を計上した。

純利益を計上した主な理由は、新型コロナウイルス感染症の拡大による入院・外来患者数の減少により、医業収支が前年度に比べ 6 億 8,705 万円減少し、16 億 6,391 万円の赤字となったものの、国や府からの特例的な補助金等により、医業外収支が前年度に比べ 13 億 2,963 万円増加したことによるものである。

新型コロナウイルス感染症への対応については、これまで発熱外来や地域外来・検査センターを設置するなど、感染症指定医療機関として最前線で診療に当たってきたが、手術の抑制やコロナ患者受入れのための一部病棟の閉鎖などを行ったことから、全体として入院患者数が減少し、一般病床利用率は 69.8%となり、前年度から 8.8 ポイント低下するなど、改革プランの収支計画から乖離する結果となっている。

新型コロナウイルスの感染状況や国や府からの補助金の取扱いも不透明であることから、令和 3 年度も厳しい経営状況が想定される中で、今後も引き続き院内感染等の防止対策を徹底しながら、感染状況に応じた医療体制を維持していかなければならず、病院経営に当たっては、患者・市民にも安心して受診してもらえよう、感染症以外の診療における収益性の改善や機能性の強化などの経営課題について、より一層の危機意識を全ての病院職員で共有し、経営の効率化を着実に推進していく必要がある。

国の医療制度改革に的確に対応し、2025 年問題を見据えた医療提供体制の確保に向けて策定された「地域医療構想」の中核として、今後も患者・市民に信頼される地域の公立病院としての役割を果たしていくため、次の諸点に取り組み、病院事業の経営改革を加速するよう要望する。

- ① 北河内二次医療圏における唯一の感染症指定医療機関として、患者・市民の命を守り抜くという使命を果たせるよう、院内感染等の防止対策を徹底するとともに、病院職員のメンタル面にも配慮しながら、一丸となって新型コロナウイルス感染症への対応と通常診療を両立し、通常診療における収益の改善を図ること。
- ② 改革プランの検証に当たっては、経営状況を的確に分析し、医療サービスの向上及び収支改善に向けた実効性のある取組を行うこと。  
また、令和 3 年度は改革プランの最終年度であることから、国のガイドラインの改訂状況等を注視しながら、次期プランにおいては新型コロナウイルス感染症による経営状況への影響を踏まえた分析を行い、信頼性のある計画を策定すること。
- ③ 地域医療支援病院の承認を契機とした病床利用率の改善や地域連携の強化により、医療収支の赤字解消を図ること。
- ④ 診療科ごとに受診者数や診療点数等の診療実績を分析するなど、各診療科の特性を十分生かした取組を行うこと。また、固定観念にとらわれない柔軟な発想により、経営体質の強化を図ること。
- ⑤ 基本理念である「心のかよう医療を行い、信頼される病院」として、チーム医療制度や各種研修に継続して取り組み、医療事故防止にも万全を期すること。
- ⑥ 「枚方市債権管理及び回収に関する条例」に基づいた債権管理及び回収の強化を図ること。また、未収金管理の適正化及び電子マネーでの決済等支払方法の多様化などにより未収金の発生防止に取り組むこと。

## 2. 業務実績について

### (1) 当初業務予定量と実績について

当初業務予定量と実績を比較すると、次表のとおりである。

(単位:人)

| 区 分 | 当初業務予定量      |               | 実 績          |               | 当初業務予定量に対する増減 |               |                 |
|-----|--------------|---------------|--------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|
|     | 年 間<br>患 者 数 | 一日平均<br>患 者 数 | 年 間<br>患 者 数 | 一日平均<br>患 者 数 | 年 間<br>患 者 数  | 一日平均<br>患 者 数 | 年間患者数<br>増減率(%) |
| 入 院 | 101,483      | 278.0         | 84,901       | 232.6         | △ 16,582      | △ 45.4        | △ 16.3          |
| 一 般 | -            | -             | 83,260       | 228.1         | -             | -             | -               |
| 感 染 | -            | -             | 1,641        | 4.5           | -             | -             | -               |
| 外 来 | 201,681      | 830.0         | 170,601      | 702.1         | △ 31,080      | △ 127.9       | △ 15.4          |
| 合 計 | 303,164      | 1,108.0       | 255,502      | 934.7         | △ 47,662      | △ 173.3       | △ 15.7          |

(注)一日平均患者数の計算では、診療日数を入院365日、外来243日で算出した。

年間患者数は、当初業務予定量を入院患者で 16,582 人(△16.3%)、外来患者で 31,080 人(△15.4%) 下回っている。その結果、全体では 47,662 人(△15.7%) 下回っている。

### (2) 入院・外来患者数について

入院・外来患者数を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位:人)

| 区 分 | 2 年 度        |               | 元 年 度        |               | 比 較          |               |                 |
|-----|--------------|---------------|--------------|---------------|--------------|---------------|-----------------|
|     | 年 間<br>患 者 数 | 一日平均<br>患 者 数 | 年 間<br>患 者 数 | 一日平均<br>患 者 数 | 年 間<br>患 者 数 | 一日平均<br>患 者 数 | 年間患者数<br>増減率(%) |
| 入 院 | 84,901       | 232.6         | 94,261       | 257.5         | △ 9,360      | △ 24.9        | △ 9.9           |
| 一 般 | 83,260       | 228.1         | 94,101       | 257.1         | △ 10,841     | △ 29.0        | △ 11.5          |
| 感 染 | 1,641        | 4.5           | 160          | 0.4           | 1,481        | 4.1           | 925.6           |
| 外 来 | 170,601      | 702.1         | 199,336      | 823.7         | △ 28,735     | △ 121.6       | △ 14.4          |
| 合 計 | 255,502      | 934.7         | 293,597      | 1,081.2       | △ 38,095     | △ 146.5       | △ 13.0          |

(注)一日平均患者数の計算では、診療日数を入院が2年度365日、元年度366日、外来が2年度243日、元年度242日で算出した。

年間患者数は、入院患者が 84,901 人で前年度に比べ 9,360 人(△9.9%) 減少し、外来患者は 170,601 人で前年度に比べ 28,735 人(△14.4%) 減少している。

その結果、入院・外来を合わせた患者数は 255,502 人で前年度に比べ 38,095 人(△13.0%) 減少している。

入院・外来患者数を診療科別に前年度と比較すると、次表のとおりである。

入院患者数（感染症患者を含む。）

（単位：人）

| 診療科       | 2 年 度  |       |        | 元年度<br>患者数 | 患 者 数   |        |
|-----------|--------|-------|--------|------------|---------|--------|
|           | 患者数    | 一日平均  | 構成比(%) |            | 増 減     | 増減率(%) |
| 内 科       | 39,808 | 109.1 | 46.9   | 40,862     | △ 1,054 | △ 2.6  |
| 小 児 科     | 5,671  | 15.6  | 6.7    | 11,286     | △ 5,615 | △ 49.8 |
| 外 科       | 12,338 | 33.8  | 14.5   | 12,686     | △ 348   | △ 2.7  |
| 胸 部 外 科   | 1,304  | 3.5   | 1.5    | 1,117      | 187     | 16.7   |
| 脳 神 経 外 科 | 2,860  | 7.8   | 3.4    | 2,920      | △ 60    | △ 2.1  |
| 整 形 外 科   | 12,053 | 33.0  | 14.2   | 11,374     | 679     | 6.0    |
| 皮 膚 科     | 474    | 1.3   | 0.6    | 433        | 41      | 9.5    |
| 泌 尿 器 科   | 2,254  | 6.2   | 2.7    | 2,697      | △ 443   | △ 16.4 |
| 産 婦 人 科   | 3,671  | 10.1  | 4.3    | 5,059      | △ 1,388 | △ 27.4 |
| 眼 科       | 1,093  | 3.0   | 1.3    | 1,281      | △ 188   | △ 14.7 |
| 耳鼻いんこう科   | 2,241  | 6.1   | 2.6    | 2,647      | △ 406   | △ 15.3 |
| 歯科口腔外科    | 1,134  | 3.1   | 1.3    | 1,899      | △ 765   | △ 40.3 |
| 全 科       | 84,901 | 232.6 | 100.0  | 94,261     | △ 9,360 | △ 9.9  |

（注）一日平均患者数の計算では、年間診療日数を2年度365日、元年度366日で算出した。

外来患者数（入院中他科外来患者数及び健康診断受診者数を除く。）

（単位：人）

| 診療科        | 2 年 度   |       |        | 元年度<br>患者数 | 患 者 数    |        |
|------------|---------|-------|--------|------------|----------|--------|
|            | 患者数     | 一日平均  | 構成比(%) |            | 増 減      | 増減率(%) |
| 内 科        | 44,205  | 181.9 | 25.9   | 51,617     | △ 7,412  | △ 14.4 |
| 小 児 科      | 13,802  | 56.8  | 8.1    | 17,501     | △ 3,699  | △ 21.1 |
| 外 科        | 19,932  | 82.0  | 11.7   | 21,886     | △ 1,954  | △ 8.9  |
| 胸 部 外 科    | 1,143   | 4.7   | 0.7    | 1,203      | △ 60     | △ 5.0  |
| 脳 神 経 外 科  | 3,826   | 15.8  | 2.2    | 4,879      | △ 1,053  | △ 21.6 |
| 整 形 外 科    | 11,647  | 47.9  | 6.8    | 13,613     | △ 1,966  | △ 14.4 |
| 皮 膚 科      | 7,297   | 30.0  | 4.3    | 10,216     | △ 2,919  | △ 28.6 |
| 泌 尿 器 科    | 10,595  | 43.6  | 6.2    | 11,985     | △ 1,390  | △ 11.6 |
| 産 婦 人 科    | 10,108  | 41.6  | 5.9    | 12,243     | △ 2,135  | △ 17.4 |
| 眼 科        | 11,247  | 46.3  | 6.6    | 12,488     | △ 1,241  | △ 9.9  |
| 耳鼻いんこう科    | 5,611   | 23.1  | 3.3    | 7,317      | △ 1,706  | △ 23.3 |
| 麻 酔 科      | 436     | 1.8   | 0.3    | 766        | △ 330    | △ 43.1 |
| 精 神 科      | 1,337   | 5.5   | 0.8    | 1,087      | 250      | 23.0   |
| 歯科口腔外科     | 12,427  | 51.2  | 7.3    | 15,527     | △ 3,100  | △ 20.0 |
| 放 射 線 科    | 2,646   | 10.9  | 1.5    | 2,969      | △ 323    | △ 10.9 |
| リハビリテーション科 | 5,908   | 24.3  | 3.5    | 6,319      | △ 411    | △ 6.5  |
| 救 急 科      | 8,434   | 34.7  | 4.9    | 7,720      | 714      | 9.2    |
| 全 科        | 170,601 | 702.1 | 100.0  | 199,336    | △ 28,735 | △ 14.4 |

（注）一日平均患者数の計算では、年間診療日数を2年度243日、元年度242日で算出した。

(3) 外来/入院患者比率の状況について

外来/入院患者比率は200.9%である。

また、前年度比率211.5%は、全国自治体病院平均161.5%と比較すると、約1.3倍の水準となっている。これは、当病院の入院患者数が、外来患者数に比べて相対的に少ないことを表している。

外来/入院患者比率の5か年の推移は、次表のとおりである。

(単位:%)

| 区 分       | 28年度  | 29年度  | 30年度  | 元年度   | 2年度   |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 当病院       | 232.7 | 231.5 | 212.1 | 211.5 | 200.9 |
| 全国自治体病院平均 | 164.5 | 162.6 | 163.4 | 161.5 |       |

(注)外来/入院患者比率とは、外来患者数の入院患者数に対する比率を示す指標である。(外来患者数÷入院患者数×100)

(4) 病床利用状況について

全病床利用率は69.4%で、前年度に比べ7.5ポイント低下し、一般病床利用率も69.8%で、前年度と比べ8.8ポイント低下している。

病床利用状況の5か年の推移は、次表のとおりである。

①全病床の利用状況

| 区 分          | 単位 | 28年度    | 29年度    | 30年度    | 元年度     | 2年度     |
|--------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 年延入院患者数   | 人  | 85,731  | 86,794  | 93,097  | 94,261  | 84,901  |
| 2. 年延病床数     | 床  | 122,275 | 122,275 | 122,275 | 122,610 | 122,275 |
| 病床利用率(1./2.) | %  | 70.1    | 71.0    | 76.1    | 76.9    | 69.4    |

(注)年延病床数は335床の稼働病床で算出した。(許可病床数は335床)

②一般病床の利用状況

| 区 分          | 単位 | 28年度    | 29年度    | 30年度    | 元年度     | 2年度     |
|--------------|----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 年延入院患者数   | 人  | 85,595  | 86,784  | 93,080  | 94,101  | 83,260  |
| 2. 年延病床数     | 床  | 119,355 | 119,355 | 119,355 | 119,682 | 119,355 |
| 病床利用率(1./2.) | %  | 71.7    | 72.7    | 78.0    | 78.6    | 69.8    |

(注)年延病床数は327床の稼働病床で算出した。(許可病床数は327床)

③感染症病床の利用状況

| 区 分          | 単位 | 28年度  | 29年度  | 30年度  | 元年度   | 2年度   |
|--------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 年延入院患者数   | 人  | 136   | 10    | 17    | 160   | 1,641 |
| 2. 年延病床数     | 床  | 2,920 | 2,920 | 2,920 | 2,928 | 2,920 |
| 病床利用率(1./2.) | %  | 4.7   | 0.3   | 0.6   | 5.5   | 56.2  |

(注)年延病床数は8床の稼働(許可)病床数で算出した。

## (5) 計画達成状況について

「市立ひらかた病院改革プラン（第2次中期経営計画）」の計画達成状況は、次表のとおりである。

(単位:千円)

|                           |         | 28年度        | 29年度        | 30年度        | 元年度        | 2年度         |
|---------------------------|---------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 医 業 収 益                   | 計 画 値   | 7,852,654   | 8,610,000   | 9,054,000   | 9,200,000  | 9,065,000   |
|                           | 実 績 値   | 7,719,641   | 7,847,764   | 8,228,637   | 8,601,289  | 8,263,313   |
|                           | 計画と実績の差 | △ 133,013   | △ 762,236   | △ 825,363   | △ 598,711  | △ 801,687   |
| 経 常 収 益<br>(医業収益+医業外収益)   | 計 画 値   | 8,598,232   | 9,323,000   | 9,763,000   | 9,902,000  | 10,266,000  |
|                           | 実 績 値   | 8,531,332   | 8,578,479   | 9,695,428   | 10,031,691 | 11,054,109  |
|                           | 計画と実績の差 | △ 66,900    | △ 744,521   | △ 67,572    | 129,691    | 788,109     |
| 総 収 益                     | 計 画 値   | 8,598,732   | 9,324,000   | 9,763,000   | 9,903,000  | 10,466,000  |
|                           | 実 績 値   | 8,532,138   | 8,582,356   | 9,697,486   | 10,035,291 | 11,284,583  |
|                           | 計画と実績の差 | △ 66,594    | △ 741,644   | △ 65,514    | 132,291    | 818,583     |
| 医 業 費 用                   | 計 画 値   | 8,684,245   | 9,232,000   | 9,498,000   | 9,593,000  | 9,894,000   |
|                           | 実 績 値   | 8,891,216   | 9,071,553   | 9,327,151   | 9,578,149  | 9,927,223   |
|                           | 計画と実績の差 | 206,971     | △ 160,447   | △ 170,849   | △ 14,851   | 33,223      |
| 経 常 費 用<br>(医業費用+医業外費用)   | 計 画 値   | 9,083,701   | 9,683,000   | 9,975,000   | 10,079,000 | 10,397,000  |
|                           | 実 績 値   | 9,262,148   | 9,474,228   | 9,723,255   | 10,065,149 | 10,444,987  |
|                           | 計画と実績の差 | 178,447     | △ 208,772   | △ 251,745   | △ 13,851   | 47,987      |
| 総 費 用                     | 計 画 値   | 9,115,201   | 9,763,000   | 10,005,000  | 10,110,000 | 10,398,000  |
|                           | 実 績 値   | 9,273,160   | 9,549,543   | 9,727,667   | 10,065,149 | 10,447,840  |
|                           | 計画と実績の差 | 157,959     | △ 213,457   | △ 277,333   | △ 44,851   | 49,840      |
| 医 業 収 支                   | 計 画 値   | △ 831,591   | △ 622,000   | △ 444,000   | △ 393,000  | △ 829,000   |
|                           | 実 績 値   | △ 1,171,575 | △ 1,223,789 | △ 1,098,514 | △ 976,860  | △ 1,663,910 |
|                           | 計画と実績の差 | △ 339,984   | △ 601,789   | △ 654,514   | △ 583,860  | △ 834,910   |
| 純 損 益<br>(総収支)            | 計 画 値   | △ 516,469   | △ 439,000   | △ 242,000   | △ 207,000  | 68,000      |
|                           | 実 績 値   | △ 741,022   | △ 967,187   | △ 30,181    | △ 29,858   | 836,743     |
|                           | 計画と実績の差 | △ 224,553   | △ 528,187   | 211,819     | 177,142    | 768,743     |
| 累 積 欠 損 金<br>(△利益剰余金)     | 計 画 値   | 7,391,109   | 7,891,000   | 8,133,000   | 8,340,000  | △ 33,000    |
|                           | 実 績 値   | 7,381,067   | 8,348,254   | 12,673      | 42,531     | △ 794,212   |
|                           | 計画と実績の差 | 10,042      | △ 457,254   | 8,120,327   | 8,297,469  | 761,212     |
| 経 常 収 支 比 率               | 計 画 値   | 94.7%       | 96.3%       | 97.9%       | 98.2%      | 98.7%       |
|                           | 実 績 値   | 92.1%       | 90.5%       | 99.7%       | 99.7%      | 105.8%      |
|                           | 計画と実績の差 | △2.6        | △5.8        | 1.8         | 1.5        | 7.1         |
| 医 業 収 支 比 率               | 計 画 値   | 90.4%       | 93.3%       | 95.3%       | 95.9%      | 91.6%       |
|                           | 実 績 値   | 86.8%       | 86.5%       | 88.2%       | 89.8%      | 83.2%       |
|                           | 計画と実績の差 | △3.6        | △6.8        | △7.1        | △6.1       | △8.4        |
| 一 般 病 床 利 用 率<br>(稼働病床比率) | 計 画 値   | 80.0%       | 80.0%       | 85.0%       | 85.0%      | 85.0%       |
|                           | 実 績 値   | 71.7%       | 72.7%       | 78.0%       | 78.6%      | 69.8%       |
|                           | 計画と実績の差 | △8.3        | △7.3        | △7.0        | △6.4       | △15.2       |

(注)計画値は、平成28年度は平成27年6月改定の「中期経営計画」の収支計画等、平成29年度から令和元年度は平成29年度策定の「市立ひらかた病院改革プラン(第2次中期経営計画)」の収支計画等、令和2年度は令和2年3月中旬見直しの「市立ひらかた病院改革プラン(第2次中期経営計画)」の検証及び一部修正について【中間報告】の収支計画等による。

### 3. 経営成績について

#### (1) 損益計算書について

損益計算書を前年度と比較すると、次表のとおりである。

#### 比 較 損 益 計 算 書

(単位:千円、%)

| 科 目              | 2 年 度       | 元 年 度      | 増 減 額     | 増 減 率 |
|------------------|-------------|------------|-----------|-------|
| 1. 医 業 収 益       | 8,263,313   | 8,601,289  | △ 337,976 | △ 3.9 |
| 2. 医 業 外 収 益     | 2,790,796   | 1,430,402  | 1,360,394 | 95.1  |
| 3. 特 別 利 益       | 230,474     | 3,600      | 226,874   | 著増    |
| 4. 総 収 益 (1+2+3) | 11,284,583  | 10,035,291 | 1,249,292 | 12.4  |
| 5. 医 業 費 用       | 9,927,223   | 9,578,149  | 349,074   | 3.6   |
| 6. 医 業 外 費 用     | 517,764     | 487,000    | 30,764    | 6.3   |
| 7. 特 別 損 失       | 2,853       | 0          | 2,853     | 皆増    |
| 8. 総 費 用 (5+6+7) | 10,447,840  | 10,065,149 | 382,691   | 3.8   |
| 9. 医 業 収 支 (1-5) | △ 1,663,910 | △ 976,860  | △ 687,050 | —     |
| 10. 総 収 支 (4-8)  | 836,743     | △ 29,858   | 866,601   | —     |

経営成績は、総収益 112 億 8,458 万 3 千円、総費用 104 億 4,784 万円であり、総収支において 8 億 3,674 万 3 千円の純利益を計上している。前年度に比べ、総収益は 12 億 4,929 万 2 千円 (12.4%)、総費用は 3 億 8,269 万 1 千円 (3.8%) 増加し、純利益を計上することとなった。

総収益が増加した主な理由は、患者数の減少による入院・外来収益の減少等により医業収益が 3 億 3,797 万 6 千円 (△3.9%) 減少したものの、補助金の増加等により医業外収益が 13 億 6,039 万 4 千円 (95.1%) 増加したためである。

また、総費用が増加した主な理由は、減価償却費等は減少したものの、給与費、材料費及び経費の増加により医業費用が 3 億 4,907 万 4 千円 (3.6%) 増加、雑損失の増加により医業外費用が 3,076 万 4 千円 (6.3%) 増加したためである。

なお、総収支比率 (総収益/総費用×100) は、前年度に比べ 8.3 ポイント上昇し 108.0% となっている。経常収支比率 (経常収益/経常費用×100) は、前年度に比べ 6.1 ポイント上昇し 105.8% となっている。医業収支比率 (医業収益/医業費用×100) は、前年度に比べ 6.6 ポイント低下し 83.2% となっている。

経営成績の 5 か年の推移は、次表のとおりである。



(単位:千円、%)

| 年度   | 総収益 (a)    |       |      | 総費用 (b)    |       |     | 総収支       |
|------|------------|-------|------|------------|-------|-----|-----------|
|      | 金額         | 指数    | 増減率  | 金額         | 指数    | 増減率 | (a)-(b)   |
| 28年度 | 8,532,138  | 100.0 | -    | 9,273,160  | 100.0 | -   | △ 741,022 |
| 29年度 | 8,582,356  | 100.6 | 0.6  | 9,549,543  | 103.0 | 3.0 | △ 967,187 |
| 30年度 | 9,697,486  | 113.7 | 13.0 | 9,727,667  | 104.9 | 1.9 | △ 30,181  |
| 元年度  | 10,035,291 | 117.6 | 3.5  | 10,065,149 | 108.5 | 3.5 | △ 29,858  |
| 2年度  | 11,284,583 | 132.3 | 12.4 | 10,447,840 | 112.7 | 3.8 | 836,743   |

(注)指数は28年度を100とした時。増減率は、対前年度比較である。

## (2) 収益について

総収益は112億8,458万3千円で、前年度に比べ12億4,929万2千円(12.4%)増加している。

## ① 医業収益

医業収益の内訳を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分           | 2 年 度     | 元 年 度     | 増 減 額     | 増 減 率 | 構 成 比 |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-------|-------|
| 医 業 収 益       | 8,263,313 | 8,601,289 | △ 337,976 | △ 3.9 | 100.0 |
| 入 院 収 益       | 5,260,268 | 5,451,630 | △ 191,362 | △ 3.5 | 63.7  |
| 外 来 収 益       | 2,315,541 | 2,447,613 | △ 132,072 | △ 5.4 | 28.0  |
| そ の 他 医 業 収 益 | 687,504   | 702,046   | △ 14,542  | △ 2.1 | 8.3   |

医業収益は82億6,331万3千円で、前年度に比べ3億3,797万6千円(△3.9%)減少している。

これは、新型コロナウイルス感染症の影響による入院・外来患者数の減少等により、入院収益が1億9,136万2千円(△3.5%)、外来収益が1億3,207万2千円(△5.4%)、その他医業収益が1,454万2千円(△2.1%)減少したためである。

その他医業収益の一般会計負担金(3億8,154万9千円)は、救急医療に対する負担金3億7,100万3千円、医療相談員に対する負担金1,054万6千円である。

次に、診療収入を入院・外来、診療科別に前年度と比較すると、次表のとおりである。

## 入院収益(感染症病床を含む。)

(単位:千円、%)

| 診療科        | 2年度       | 元年度       | 増減額       | 増減率    |
|------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| 内科         | 2,159,594 | 1,963,332 | 196,262   | 10.0   |
| 小児科        | 336,881   | 685,584   | △ 348,703 | △ 50.9 |
| 外科         | 895,305   | 883,773   | 11,532    | 1.3    |
| 胸部外科       | 99,874    | 76,991    | 22,883    | 29.7   |
| 脳神経外科      | 136,899   | 138,220   | △ 1,321   | △ 1.0  |
| 整形外科       | 798,076   | 705,843   | 92,233    | 13.1   |
| 皮膚科        | 18,173    | 19,008    | △ 835     | △ 4.4  |
| 泌尿器科       | 158,433   | 183,724   | △ 25,291  | △ 13.8 |
| 産婦人科       | 288,031   | 348,819   | △ 60,788  | △ 17.4 |
| 眼科         | 81,708    | 95,368    | △ 13,660  | △ 14.3 |
| 耳鼻いんこう科    | 137,221   | 163,516   | △ 26,295  | △ 16.1 |
| 精神科        | 1,497     | 525       | 972       | 185.1  |
| 歯科口腔外科     | 58,801    | 97,124    | △ 38,323  | △ 39.5 |
| 放射線科       | 16,244    | 16,330    | △ 86      | △ 0.5  |
| リハビリテーション科 | 73,531    | 73,473    | 58        | 0.1    |
| 全 科        | 5,260,268 | 5,451,630 | △ 191,362 | △ 3.5  |

## 外来収益

(単位:千円、%)

| 診療科        | 2年度       | 元年度       | 増減額       | 増減率    |
|------------|-----------|-----------|-----------|--------|
| 内科         | 915,566   | 920,839   | △ 5,273   | △ 0.6  |
| 小児科        | 122,458   | 152,798   | △ 30,340  | △ 19.9 |
| 外科         | 464,078   | 503,624   | △ 39,546  | △ 7.9  |
| 胸部外科       | 8,090     | 8,564     | △ 474     | △ 5.5  |
| 脳神経外科      | 33,797    | 44,978    | △ 11,181  | △ 24.9 |
| 整形外科       | 87,755    | 87,633    | 122       | 0.1    |
| 皮膚科        | 20,783    | 43,474    | △ 22,691  | △ 52.2 |
| 泌尿器科       | 130,821   | 131,103   | △ 282     | △ 0.2  |
| 産婦人科       | 76,543    | 88,670    | △ 12,127  | △ 13.7 |
| 眼科         | 103,433   | 105,856   | △ 2,423   | △ 2.3  |
| 耳鼻いんこう科    | 40,681    | 55,569    | △ 14,888  | △ 26.8 |
| 麻酔科        | 1,072     | 1,779     | △ 707     | △ 39.7 |
| 精神科        | 3,022     | 3,007     | 15        | 0.5    |
| 歯科口腔外科     | 73,861    | 92,980    | △ 19,119  | △ 20.6 |
| 放射線科       | 50,163    | 53,760    | △ 3,597   | △ 6.7  |
| リハビリテーション科 | 23,630    | 24,078    | △ 448     | △ 1.9  |
| 救急科        | 159,788   | 128,901   | 30,887    | 24.0   |
| 全 科        | 2,315,541 | 2,447,613 | △ 132,072 | △ 5.4  |

## ② 医業外収益

医業外収益の内訳を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分             | 2 年 度     | 元 年 度     | 増減額       | 増減率    | 構成比   |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|--------|-------|
| 医 業 外 収 益       | 2,790,796 | 1,430,402 | 1,360,394 | 95.1   | 100.0 |
| 受取利息及び配当金       | 20        | 35        | △ 15      | △ 42.9 | 0.0   |
| 一 般 会 計 負 担 金   | 822,309   | 762,317   | 59,992    | 7.9    | 29.5  |
| 補 助 金           | 1,501,947 | 42,444    | 1,459,503 | 著増     | 53.8  |
| 長 期 前 受 金 戻 入   | 296,486   | 443,813   | △ 147,327 | △ 33.2 | 10.6  |
| そ の 他 医 業 外 収 益 | 170,034   | 181,793   | △ 11,759  | △ 6.5  | 6.1   |

医業外収益は 27 億 9,079 万 6 千円で、前年度に比べ 13 億 6,039 万 4 千円 (95.1%) 増加している。

これは主に、長期前受金戻入が 1 億 4,732 万 7 千円 (△33.2%) 減少したものの、補助金が 14 億 5,950 万 3 千円 (著増)、一般会計負担金が 5,999 万 2 千円 (7.9%) 増加したためである。

## ③ 特別利益

特別利益は 2 億 3,047 万 4 千円で、前年度に比べ 2 億 2,687 万 4 千円 (著増) 増加している。

これは主に、枚方市医師会に有効活用地を売却したことによる固定資産売却益 2 億 1,659 万 1 千円、新型コロナウイルス感染症に係るマスク等の寄贈物品を再調達価格に基づき収益化したことによるその他特別利益 1,296 万 2 千円である。

## (3) 費用について

総費用は 104 億 4,784 万円で、前年度に比べ 3 億 8,269 万 1 千円 (3.8%) 増加している。

### ① 医業費用

医業費用の内訳を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分       | 2 年 度     | 元 年 度     | 増 減 額     | 増減率    | 構成比   |
|-----------|-----------|-----------|-----------|--------|-------|
| 医 業 費 用   | 9,927,223 | 9,578,149 | 349,074   | 3.6    | 100.0 |
| 給 与 費     | 5,164,366 | 4,831,067 | 333,299   | 6.9    | 52.0  |
| 材 料 費     | 1,790,345 | 1,658,315 | 132,030   | 8.0    | 18.0  |
| 経 費       | 2,050,071 | 1,822,752 | 227,319   | 12.5   | 20.7  |
| 減 価 償 却 費 | 874,927   | 1,173,081 | △ 298,154 | △ 25.4 | 8.8   |
| 資 産 減 耗 費 | 35,584    | 72,372    | △ 36,788  | △ 50.8 | 0.4   |
| 研 究 研 修 費 | 11,930    | 20,562    | △ 8,632   | △ 42.0 | 0.1   |

医業費用は99億2,722万3千円で、前年度に比べ3億4,907万4千円(3.6%)増加している。主なものは、次のとおりである。

#### ア. 給与費

給与費は51億6,436万6千円で、前年度に比べ3億3,329万9千円(6.9%)増加している。

これは主に、新型コロナウイルス感染症等の対応に対する手当等が増加したためである。

なお、給与費の範囲は職員給与費より広いので、職員給与費で比較すると、医業収益に対する職員給与費及び医業費用に占める職員給与費の割合の5か年の推移は、次表のとおりである。

(単位:%、人)

| 区 分           | 28 年 度   | 29 年 度   | 30 年 度   | 元 年 度    | 2 年 度    |
|---------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 医業収益に対する職員給与費 | 57.5     | 58.6     | 57.3     | 55.9     | 62.4     |
| 医業費用に占める職員給与費 | 49.9     | 50.7     | 50.6     | 50.2     | 51.9     |
| 職 員 数 の 推 移   | 441(113) | 446(186) | 455(101) | 462(101) | 494(138) |

(注)( )中の数は、元年度までは嘱託、2年度からは会計年度任用職員を外数で記載した。

(注)2年度の職員給与費には特別損失のうちの職員給与費を含む。

次に、近隣の公立病院と比較すると、次表のとおりである。

(単位:%)

| 区 分           | 八 尾  | 池 田  | 岸 和 田 | 箕 面  | 西 宮  | 伊 丹  | 枚 方  |
|---------------|------|------|-------|------|------|------|------|
| 医業収益に対する職員給与費 | 57.3 | 50.4 | 56.2  | 72.5 | 76.5 | 53.6 | 62.4 |
| 医業費用に占める職員給与費 | 49.7 | 49.7 | 50.4  | 58.4 | 53.5 | 49.8 | 51.9 |

(注)割合は決算統計の数値を基に算出しているが、職員給与費の範囲は市によって異なる。

(注)新型コロナウイルス感染症患者の受入態勢は市によって異なる。

## イ. 材料費

材料費の内訳を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分           | 2 年 度     | 元 年 度     | 増 減 額   | 増 減 率 | 構 成 比 |
|---------------|-----------|-----------|---------|-------|-------|
| 薬 品 費         | 1,047,693 | 1,045,402 | 2,291   | 0.2   | 58.5  |
| 診 療 材 料 費     | 713,022   | 593,601   | 119,421 | 20.1  | 39.8  |
| 給 食 材 料 費     | 7,543     | 6,828     | 715     | 10.5  | 0.4   |
| 医 療 消 耗 備 品 費 | 22,087    | 12,484    | 9,603   | 76.9  | 1.3   |
| 合 計           | 1,790,345 | 1,658,315 | 132,030 | 8.0   | 100.0 |

材料費は17億9,034万5千円で、前年度に比べ1億3,203万円(8.0%)増加している。

材料費の58.5%を占めている薬品費は10億4,769万3千円で、229万1千円(0.2%)増加、診療材料費は7億1,302万2千円で、1億1,942万1千円(20.1%)増加、医療消耗備品費は2,208万7千円で、960万3千円(76.9%)増加している。

次に、薬品の使用効率をみると103.1%で、前年度に比べ3.4ポイント上昇している。その内訳は、投薬薬品で146.6%、注射薬品で98.9%であり、前年度に比べ投薬薬品で14.0ポイント上昇し、注射薬品も3.0ポイント上昇している。

患者1人1日当たりの薬品費、薬品使用効率等の5か年の推移は、次表のとおりである。

| 区 分             | 単位 | 28年度  | 29年度  | 30年度  | 元年度   | 2年度   |
|-----------------|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 患者1人1日当たりの薬品費   | 円  | 2,572 | 2,353 | 2,551 | 2,928 | 3,340 |
| 医 療 材 料 消 費 率   | %  | 21.1  | 20.5  | 20.2  | 20.9  | 23.5  |
| 薬 品 使 用 効 率     | %  | 100.7 | 101.8 | 97.2  | 99.7  | 103.1 |
| 投 薬 薬 品 使 用 効 率 | %  | 128.3 | 137.8 | 137.8 | 132.6 | 146.6 |
| 注 射 薬 品 使 用 効 率 | %  | 91.8  | 93.8  | 91.6  | 95.9  | 98.9  |

(注)医療材料消費率は、入院・外来収益に対する医療材料費(材料費から給食材料費を除く)の割合を示し、低いほどよい。

(注)薬品使用効率とは、投薬・注射薬品払出原価に対する投薬・注射薬品収入の割合を示し、高いほどよい。

(注)薬品費及び薬品使用効率の算出に際しては、処方せん料を含み、血液及び検査試薬は除いている。

参考までに患者1人1日当たりの薬品費、薬品使用効率等の状況を近隣の公立病院と比較すると、次表のとおりである。

| 区 分   | 患者1人1日当たりの<br>薬品費(円) | 医療材料消費率(%) | 薬品使用効率(%) |
|-------|----------------------|------------|-----------|
| 八 尾   | 6,859                | 28.7       | 119.6     |
| 池 田   | 6,611                | 29.2       | 123.7     |
| 岸 和 田 | 6,112                | 31.2       | 102.7     |
| 箕 面   | 4,022                | 24.1       | 111.3     |
| 西 宮   | 5,079                | 29.2       | 124.8     |
| 伊 丹   | 5,098                | 30.4       | 95.1      |
| 枚 方   | 3,340                | 23.5       | 103.1     |

(注)新型コロナウイルス感染症患者の受入態勢は市によって異なる。

## ② 医業外費用

医業外費用は5億1,776万4千円で、前年度に比べ3,076万4千円(6.3%)増加している。

これは主に、医師看護師養成費が2,144万6千円(△68.6%)減少したものの、材料費の増加及び消費税率の引上げに伴い控除対象外消費税が増加したことにより、雑損失が5,637万6千円(16.8%)増加したためである。

## ③ 特別損失

特別損失は285万3千円で、前年度に比べ285万3千円(皆増)増加している。

これは主に、新型コロナウイルス感染症に対応した職員への特殊勤務手当の前年度遡及分を支払ったことによるその他特別損失285万円である。

## 4. 資本的収支について(消費税及び地方消費税を含む。)

資本的収支を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分             | 2 年 度     | 元 年 度     | 増減額       | 増減率    | 構成比   |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|--------|-------|
| 収 入 合 計 (a)     | 1,006,728 | 1,375,322 | △ 368,594 | △ 26.8 | 100.0 |
| 一 般 会 計 負 担 金   | 313,861   | 457,268   | △ 143,407 | △ 31.4 | 31.2  |
| 一 般 会 計 補 助 金   | 39,544    | -         | 39,544    | 皆増     | 3.9   |
| 企 業 債           | 355,900   | 910,700   | △ 554,800 | △ 60.9 | 35.4  |
| 補 助 金           | 270,989   | 4,804     | 266,185   | 著増     | 26.9  |
| 工 事 負 担 金       | 4,948     | -         | 4,948     | 皆増     | 0.5   |
| 貸 付 金 返 還 金     | 3,077     | 550       | 2,527     | 459.5  | 0.3   |
| 寄 附 金           | 7,000     | 2,000     | 5,000     | 250.0  | 0.7   |
| 固 定 資 産 売 却 収 入 | 11,409    | -         | 11,409    | 皆増     | 1.1   |
| 支 出 合 計 (b)     | 1,327,376 | 1,865,535 | △ 538,159 | △ 28.8 | 100.0 |
| 建 設 改 良 費       | 692,620   | 941,939   | △ 249,319 | △ 26.5 | 52.2  |
| 企 業 債 償 還 金     | 627,996   | 913,286   | △ 285,290 | △ 31.2 | 47.3  |
| 貸 付 金           | 6,760     | 10,310    | △ 3,550   | △ 34.4 | 0.5   |
| 収 支 差 引 (a)-(b) | △ 320,648 | △ 490,213 | 169,565   | -      | -     |

収入額は10億672万8千円で、前年度に比べ3億6,859万4千円(△26.8%)減少している。これは主に、補助金が2億6,618万5千円(著増)増加したものの、企業債が5億5,480万円(△60.9%)、一般会計負担金が1億4,340万7千円(△31.4%)減少したためである。

補助金は新型コロナウイルス感染症に伴う機器整備への国や府からの補助金が増加している。一般会計負担金は、全額が企業債償還に対する繰入金で、新病院開院時に整備を行った医療機器等の償還が終了したことなどにより減少している。

支出額は13億2,737万6千円で、前年度に比べ5億3,815万9千円(△28.8%)減少している。

これは主に、医療機器整備事業などに係る企業債償還金が2億8,529万円(△31.2%)、建設改良費が2億4,931万9千円(△26.5%)減少したためである。

建設改良費6億9,262万円は、経年劣化による医療機器の更新及び新型コロナウイルス感染症対応のための医療機器に係る資産購入費である。

また、収支差引き(資本的収支不足額)3億2,064万8千円については、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補填している。

## 5. 一般会計繰入金について

一般会計からの繰入金の内訳を前年度と比較すると、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分             | 2年度       | 元年度       | 増減額       | 増減率    | 構成比   |
|-----------------|-----------|-----------|-----------|--------|-------|
| 収益的収入           | 1,203,858 | 1,104,229 | 99,629    | 9.0    | 77.3  |
| 医業収益            | 381,549   | 341,912   | 39,637    | 11.6   | 24.5  |
| 1.救急医療に対して      | 371,003   | 332,641   | 38,362    | 11.5   | 23.8  |
| 2.医療相談員設置に対して   | 10,546    | 9,271     | 1,275     | 13.8   | 0.7   |
| 医業外収益           | 822,309   | 762,317   | 59,992    | 7.9    | 52.8  |
| 1.企業債利息等支払金に対して | 58,172    | 60,484    | △ 2,312   | △ 3.8  | 3.7   |
| 2.高度・特殊医療に対して   | 79,160    | 36,002    | 43,158    | 119.9  | 5.1   |
| 3.高度医療器械に対して    | 85,724    | 151,813   | △ 66,089  | △ 43.5 | 5.5   |
| 4.小児医療に対して      | 79,136    | 0         | 79,136    | 皆増     | 5.1   |
| 5.リハビリテーションに対して | 3,606     | 0         | 3,606     | 皆増     | 0.2   |
| 6.感染症医療に対して     | 23,631    | -         | 23,631    | 皆増     | 1.5   |
| 7.院内保育所に対して     | 6,808     | 6,792     | 16        | 0.2    | 0.4   |
| 8.経営基盤強化に対して    | 297,684   | 315,817   | △ 18,133  | △ 5.7  | 19.1  |
| 9.基礎年金拠出金に対して   | 127,681   | 123,120   | 4,561     | 3.7    | 8.2   |
| 10.共済組合追加費用に対して | 45,914    | 53,310    | △ 7,396   | △ 13.9 | 3.0   |
| 11.児童手当に対して     | 14,793    | 14,979    | △ 186     | △ 1.2  | 1.0   |
| 資本的収入           | 353,405   | 457,268   | △ 103,863 | △ 22.7 | 22.7  |
| 一般会計負担金         | 313,861   | 457,268   | △ 143,407 | △ 31.4 | 20.2  |
| 1.企業債償還金に対して    | 313,861   | 457,268   | △ 143,407 | △ 31.4 | 20.2  |
| 一般会計補助金         | 39,544    | -         | 39,544    | 皆増     | 2.5   |
| 1.建設改良費に対して     | 39,544    | -         | 39,544    | 皆増     | 2.5   |
| 合 計             | 1,557,263 | 1,561,497 | △ 4,234   | △ 0.3  | 100.0 |

一般会計からの繰入金の総額は 15 億 5,726 万 3 千円で、前年度に比べ 423 万 4 千円 (△ 0.3%) 減少している。

これは主に、小児医療に対する繰入金が 7,913 万 6 千円 (皆増)、高度・特殊医療に対する繰入金が 4,315 万 8 千円 (119.9%) 増加したものの、企業債償還金に対する繰入金が 1 億 4,340 万 7 千円 (△31.4%)、高度医療器械に対する繰入金が 6,608 万 9 千円 (△43.5%) 減少したためである。



6. 財政状態について

(1) 貸借対照表について

年度末における資産、負債及び資本の状態については、次表のとおりである。

(単位:千円、%)

| 区 分         |      | 2 年 度       | 元 年 度       | 増 減 額      | 増 減 率     |        |
|-------------|------|-------------|-------------|------------|-----------|--------|
| 資 産         | 固定資産 | 有形固定資産      | 10,192,892  | 10,483,634 | △ 290,742 | △ 2.8  |
|             |      | 無形固定資産      | 1,476       | 2,200      | △ 724     | △ 32.9 |
|             |      | 投資          | 30,785      | 35,798     | △ 5,013   | △ 14.0 |
|             |      | 貸倒引当金       | △ 2,706     | △ 2,949    | 243       | —      |
|             |      | 計           | 10,222,447  | 10,518,683 | △ 296,236 | △ 2.8  |
|             | 流動資産 | 現金預金        | 2,371,062   | 1,527,532  | 843,530   | 55.2   |
|             |      | 未収金         | 1,764,604   | 1,219,559  | 545,045   | 44.7   |
|             |      | 貸倒引当金       | △ 846       | △ 1,596    | 750       | —      |
|             |      | 貯蔵品         | 122,760     | 105,925    | 16,835    | 15.9   |
|             |      | 短期貸付金       | —           | 1,350      | △ 1,350   | 皆減     |
| 計           |      | 4,257,580   | 2,852,770   | 1,404,810  | 49.2      |        |
| 資 産 合 計     |      | 14,480,027  | 13,371,453  | 1,108,574  | 8.3       |        |
| 負 債         | 固定負債 | 企業債         | 9,039,001   | 9,466,324  | △ 427,323 | △ 4.5  |
|             |      | リース債務       | 3,705       | 5,139      | △ 1,434   | △ 27.9 |
|             |      | 引当金         | 1,406,403   | 1,405,435  | 968       | 0.1    |
|             |      | 計           | 10,449,109  | 10,876,898 | △ 427,789 | △ 3.9  |
|             | 流動負債 | 企業債         | 783,223     | 627,996    | 155,227   | 24.7   |
|             |      | リース債務       | 1,434       | 1,434      | 0         | 0.0    |
|             |      | 未払金         | 908,447     | 712,785    | 195,662   | 27.5   |
|             |      | 前受収益        | 12,440      | 29,582     | △ 17,142  | △ 57.9 |
|             |      | 引当金         | 319,986     | 300,285    | 19,701    | 6.6    |
|             |      | その他流動負債     | 91,044      | 81,591     | 9,453     | 11.6   |
|             |      | 計           | 2,116,574   | 1,753,673  | 362,901   | 20.7   |
|             | 繰延収益 | 長期前受金       | 2,292,176   | 1,729,682  | 562,494   | 32.5   |
|             |      | 長期前受金収益化累計額 | △ 1,227,430 | △ 989,709  | △ 237,721 | —      |
| 計           |      | 1,064,746   | 739,973     | 324,773    | 43.9      |        |
| 合 計         |      | 13,630,429  | 13,370,544  | 259,885    | 1.9       |        |
| 資 本         | 資本金  | 自己資本金       | 10,299      | 10,299     | 0         | 0.0    |
|             |      | 計           | 10,299      | 10,299     | 0         | 0.0    |
|             | 剰余金  | 資本剰余金       | 45,087      | 33,141     | 11,946    | 36.0   |
|             |      | 利益剰余金       | 794,212     | —          | 794,212   | 皆増     |
|             |      | 欠損金         | —           | △ 42,531   | 42,531    | 皆減     |
|             |      | 計           | 839,299     | △ 9,390    | 848,689   | 著増     |
|             | 合 計  |             | 849,598     | 909        | 848,689   | 著増     |
| 負 債 資 本 合 計 |      | 14,480,027  | 13,371,453  | 1,108,574  | 8.3       |        |

## ① 資産について

資産総額は144億8,002万7千円で、前年度末に比べ11億857万4千円(8.3%)増加している。資産の構成は、固定資産70.6%、流動資産29.4%である。

### ア. 固定資産

固定資産は102億2,244万7千円で、前年度末に比べ2億9,623万6千円(△2.8%)減少している。

これは主に、有形固定資産において、新病院開院に伴い整備した医療機器等の減価償却累計額が増加したためである。

投資は主に、長期貸付金(看護師修学資金貸付金及び看護師資格取得支援資金貸付金、医師大学院修学支援資金貸付金)2,807万9千円である。また、破産更生債権等に係る未収金270万6千円について、貸倒引当金と併せて計上している。

### イ. 流動資産

流動資産は42億5,758万円で、前年度末に比べ14億481万円(49.2%)増加している。

これは主に、現金預金が8億4,353万円(55.2%)、未収金が5億4,504万5千円(44.7%)増加したためである。

## ② 負債について

負債総額は136億3,042万9千円で、前年度末に比べ2億5,988万5千円(1.9%)増加している。負債の構成は、固定負債76.7%、流動負債15.5%、繰延収益7.8%である。

### ア. 固定負債

固定負債は104億4,910万9千円で、前年度末に比べ4億2,778万9千円(△3.9%)減少している。

これは主に、新規発行額の減少により企業債が4億2,732万3千円(△4.5%)減少したためである。

### イ. 流動負債

流動負債は21億1,657万4千円で、前年度末に比べ3億6,290万1千円(20.7%)増加している。

これは主に、未払金が1億9,566万2千円(27.5%)、企業債が1億5,522万7千円(24.7%)増加したためである。

また、引当金が1,970万1千円(6.6%)増加している。

ウ．繰延収益

繰延収益は10億6,474万6千円で、前年度末に比べ3億2,477万3千円（43.9%）増加している。

③ 資本について

資本総額は8億4,959万8千円で、前年度末に比べ8億4,868万9千円（著増）増加している。

ア．資本金

資本金は1,029万9千円で、前年度末と同額である。

イ．剰余金

資本剰余金は4,508万7千円で、前年度末に比べ1,194万6千円（36.0%）増加している。

また、利益剰余金は7億9,421万2千円で、前年度末に比べ皆増となり、累積欠損金は皆減となっている。

(2) 資金の状況について

地方公営企業会計の損益計算書や貸借対照表は、発生主義会計に基づいて作成されているが、発生主義のもとでは、収益・費用を認識する会計期間と実際の現金の収入・支出が生じる会計時期とに差が生じるため、一会計期間における現金及び預金の増加及び減少（キャッシュ・フロー）の状況を明らかにするため、一定の活動区分別に開示することとされた。それぞれ「業務活動」、「投資活動」及び「財務活動」の3つの区分について表示するものである。

業務活動によるキャッシュ・フローは、通常の営業活動の実施に係る資金の状態を表し、投資活動によるキャッシュ・フローは、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状態を表し、財務活動によるキャッシュ・フローは、業務活動及び投資活動を行うための財務活動に係る資金の状態を表している。

キャッシュ・フロー計算書の状況は次表のとおりである。

(単位:千円)

| 区分                      | 2年度       | 元年度       | 増減額      |
|-------------------------|-----------|-----------|----------|
| 業務活動によるキャッシュ・フロー        |           |           |          |
| 当年度純利益(△は純損失)           | 836,743   | △29,858   | 866,601  |
| 減価償却費                   | 874,927   | 1,173,081 | △298,154 |
| 長期前受金戻入額                | △296,486  | △443,813  | 147,327  |
| 固定資産除却費                 | 33,486    | 70,988    | △37,502  |
| 受取利息                    | △20       | △35       | 15       |
| 支払利息                    | 116,388   | 120,554   | △4,166   |
| 未収金の増減額(△は増加)           | △515,533  | 41,810    | △557,343 |
| 未払金の増減額(△は減少)           | 109,961   | 61,388    | 48,573   |
| 貯蔵品の増減額(△は増加)           | △16,835   | △10,360   | △6,475   |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少)       | 968       | △83,779   | 84,747   |
| 賞与等引当金の増減額(△は減少)        | 19,701    | 28,677    | △8,976   |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)         | △993      | △2,220    | 1,227    |
| その他流動負債の増減額(△は減少)       | △7,689    | 5,983     | △13,672  |
| 一般会計からの繰入金による収入(企業債利息分) | △58,172   | △60,484   | 2,312    |
| その他                     | 9,804     | 31,924    | △22,120  |
| 小計                      | 1,106,250 | 903,856   | 202,394  |
| 利息の受取額                  | 20        | 35        | △15      |
| 業務活動によるキャッシュ・フロー        | 1,106,270 | 903,891   | 202,379  |

|                          |          |          |         |
|--------------------------|----------|----------|---------|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー         |          |          |         |
| 固定資産の取得による支出             | △628,356 | △870,582 | 242,226 |
| 固定資産の売却による収入             | 11,409   | -        | 11,409  |
| 貸付による支出                  | △6,760   | △10,310  | 3,550   |
| 貸付金の回収による収入              | 3,077    | 550      | 2,527   |
| 工事負担金による収入               | 4,948    | -        | 4,948   |
| 補助金による収入                 | 270,989  | 4,804    | 266,185 |
| 寄附金による収入                 | 7,000    | 2,000    | 5,000   |
| 未収金の増減額(△は増加)            | △29,269  | △3,364   | △25,905 |
| 未払金の増減額(△は減少)            | 85,701   | 15,441   | 70,260  |
| 4条分特定収入仮払消費税に伴う長期前受金の減少額 | △3,138   | △2,078   | △1,060  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー         | △284,399 | △863,539 | 579,140 |

|                             |          |          |          |
|-----------------------------|----------|----------|----------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー            |          |          |          |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入    | 355,900  | 910,700  | △554,800 |
| 建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出 | △627,996 | △913,286 | 285,290  |
| 一般会計からの繰入金による収入(企業債償還分)     | 353,405  | 457,268  | △103,863 |
| 一般会計からの繰入金による収入(企業債利息分)     | 58,172   | 60,484   | △2,312   |
| 利息の支払による支出                  | △116,388 | △120,554 | 4,166    |
| リース債務の返済による支出               | △1,434   | △598     | △836     |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー            | 21,659   | 394,014  | △372,355 |

|             |           |           |         |
|-------------|-----------|-----------|---------|
| 資金増加額(又は減少) | 843,530   | 434,366   | 409,164 |
| 資金期首残高      | 1,527,532 | 1,093,166 | 434,366 |
| 資金期末残高      | 2,371,062 | 1,527,532 | 843,530 |

(注) 本表は間接法により作成している。

業務活動によるキャッシュ・フローは11億627万円で、前年度に比べ2億237万9千円増加し、投資活動によるキャッシュ・フローは△2億8,439万9千円で、前年度に比べ5億7,914万円増加し、財務活動によるキャッシュ・フローは2,165万9千円で、前年度に比べ3億7,235万5千円減少している。

以上の3区分から、当年度の資金は8億4,353万円の増加となり、資金期末残高は23億7,106万2千円となっている。

## 7. 収益性について

患者1人1日当たりの収入・費用及び収支比率の5か年の推移は、次表のとおりである。

(単位:円、%)

| 区 分       |         | 28年度    | 29年度    | 30年度    | 元年度     | 2年度     |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 収 入       | (a)     | 27,063  | 27,276  | 28,319  | 29,296  | 32,341  |
| 費 用       | (b)     | 31,171  | 31,529  | 32,100  | 32,623  | 38,854  |
| 収 支 差 引 額 | (a)-(b) | △ 4,108 | △ 4,253 | △ 3,781 | △ 3,327 | △ 6,513 |
| 収 支 比 率   | (a)/(b) | 86.8    | 86.5    | 88.2    | 89.8    | 83.2    |

(注)収入=医業収益÷年延入院外来患者数、費用=医業費用÷年延入院外来患者数

患者1人1日当たりの収支は、収入32,341円に対し、費用は38,854円で、差引き6,513円の損失となっている。収支比率は83.2%（100円の収入を得るのに120円14銭の経費を要している。）で、前年度に比べ6.6ポイント低下している。

これは、前年度に比べ収入で3,045円（10.4%）増加し、費用が6,231円（19.1%）増加したためである。

各診療科の入院・外来別患者1人1日当たりの診療収入状況及び患者1人1日当たりの費目別医業費用等は、次表のとおりである。

各診療科の入院・外来別患者1人1日当たりの診療収入状況（感染症患者を含む。）

| 診療科               |    | 2 年 度              |                   | 元 年 度              |                   | 比 較        |            |
|-------------------|----|--------------------|-------------------|--------------------|-------------------|------------|------------|
|                   |    | 患者1人1日当<br>たり収入(円) | 全科平均に対<br>する比率(%) | 患者1人1日当<br>たり収入(円) | 全科平均に対<br>する比率(%) | 増減額<br>(円) | 増減率<br>(%) |
| 内 科               | 入院 | 54,250             | 87.6              | 48,048             | 83.1              | 6,202      | 12.9       |
|                   | 外来 | 20,712             | 152.6             | 17,840             | 145.3             | 2,872      | 16.1       |
| 小 児 科             | 入院 | 59,404             | 95.9              | 60,746             | 105.0             | △ 1,342    | △ 2.2      |
|                   | 外来 | 8,872              | 65.4              | 8,731              | 71.1              | 141        | 1.6        |
| 外 科               | 入院 | 72,565             | 117.1             | 69,665             | 120.5             | 2,900      | 4.2        |
|                   | 外来 | 23,283             | 171.5             | 23,011             | 187.4             | 272        | 1.2        |
| 胸 部 外 科           | 入院 | 76,591             | 123.6             | 68,926             | 119.2             | 7,665      | 11.1       |
|                   | 外来 | 7,078              | 52.1              | 7,119              | 58.0              | △ 41       | △ 0.6      |
| 脳神経外科             | 入院 | 47,867             | 77.3              | 47,336             | 81.8              | 531        | 1.1        |
|                   | 外来 | 8,833              | 65.1              | 9,219              | 75.1              | △ 386      | △ 4.2      |
| 整 形 外 科           | 入院 | 66,214             | 106.9             | 62,058             | 107.3             | 4,156      | 6.7        |
|                   | 外来 | 7,535              | 55.5              | 6,437              | 52.4              | 1,098      | 17.1       |
| 皮 膚 科             | 入院 | 38,341             | 61.9              | 43,899             | 75.9              | △ 5,558    | △ 12.7     |
|                   | 外来 | 2,848              | 21.0              | 4,255              | 34.7              | △ 1,407    | △ 33.1     |
| 泌 尿 器 科           | 入院 | 70,290             | 113.4             | 68,122             | 117.8             | 2,168      | 3.2        |
|                   | 外来 | 12,347             | 91.0              | 10,939             | 89.1              | 1,408      | 12.9       |
| 産 婦 人 科           | 入院 | 78,461             | 126.6             | 68,950             | 119.2             | 9,511      | 13.8       |
|                   | 外来 | 7,573              | 55.8              | 7,242              | 59.0              | 331        | 4.6        |
| 眼 科               | 入院 | 74,755             | 120.7             | 74,448             | 128.7             | 307        | 0.4        |
|                   | 外来 | 9,196              | 67.8              | 8,477              | 69.0              | 719        | 8.5        |
| 耳 鼻<br>いんこう科      | 入院 | 61,232             | 98.8              | 61,774             | 106.8             | △ 542      | △ 0.9      |
|                   | 外来 | 7,250              | 53.4              | 7,595              | 61.9              | △ 345      | △ 4.5      |
| 麻 酔 科             | 入院 | -                  | -                 | -                  | -                 | -          | -          |
|                   | 外来 | 2,459              | 18.1              | 2,322              | 18.9              | 137        | 5.9        |
| 精 神 科             | 入院 | -                  | -                 | -                  | -                 | -          | -          |
|                   | 外来 | 2,260              | 16.7              | 2,766              | 22.5              | △ 506      | △ 18.3     |
| 歯 科<br>口 腔 外 科    | 入院 | 51,852             | 83.7              | 51,145             | 88.4              | 707        | 1.4        |
|                   | 外来 | 5,944              | 43.8              | 5,988              | 48.8              | △ 44       | △ 0.7      |
| 放 射 線 科           | 入院 | -                  | -                 | -                  | -                 | -          | -          |
|                   | 外来 | 18,958             | 139.7             | 18,107             | 147.5             | 851        | 4.7        |
| リ ハ ビ リ<br>テーシヨソ科 | 入院 | -                  | -                 | -                  | -                 | -          | -          |
|                   | 外来 | 4,000              | 29.5              | 3,810              | 31.0              | 190        | 5.0        |
| 救 急 科             | 入院 | -                  | -                 | -                  | -                 | -          | -          |
|                   | 外来 | 18,946             | 139.6             | 16,697             | 136.0             | 2,249      | 13.5       |
| 全 科               | 入院 | 61,958             | 100.0             | 57,835             | 100.0             | 4,123      | 7.1        |
|                   | 外来 | 13,573             | 100.0             | 12,279             | 100.0             | 1,294      | 10.5       |

患者1人1日当たりの費目別医業費用

(単位:円、%)

| 区 分   | 28 年 度 |       | 29 年 度 |       | 30 年 度 |       | 元 年 度  |       | 2 年 度  |       |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
|       | 金額     | 構成比   | 金額     | 構成比   | 金額     | 構成比   | 金額     | 構成比   | 金額     | 構成比   |
| 給 与 費 | 15,624 | 50.1  | 16,047 | 50.9  | 16,304 | 50.8  | 16,455 | 50.4  | 20,213 | 52.0  |
| 材 料 費 | 5,015  | 16.1  | 4,951  | 15.7  | 5,231  | 16.3  | 5,648  | 17.3  | 7,007  | 18.0  |
| 経 費   | 6,146  | 19.7  | 6,094  | 19.4  | 6,219  | 19.4  | 6,208  | 19.0  | 8,024  | 20.7  |
| 減価償却費 | 4,293  | 13.8  | 4,350  | 13.8  | 4,238  | 13.2  | 3,996  | 12.3  | 3,424  | 8.8   |
| 資産減耗費 | 15     | 0.1   | 10     | 0.0   | 30     | 0.1   | 246    | 0.8   | 139    | 0.4   |
| 研究研修費 | 77     | 0.2   | 77     | 0.2   | 78     | 0.2   | 70     | 0.2   | 47     | 0.1   |
| 合 計   | 31,171 | 100.0 | 31,529 | 100.0 | 32,100 | 100.0 | 32,623 | 100.0 | 38,854 | 100.0 |

(注)算式 = 各費目 ÷ 年延入院外来患者数

100円の収入を得るのに要した費用

(単位:円)

| 区 分   | 28年度   | 29年度   | 30年度   | 元年度    | 2年度    |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 給 与 費 | 57.73  | 58.83  | 57.57  | 56.17  | 62.50  |
| 材 料 費 | 18.53  | 18.15  | 18.47  | 19.28  | 21.67  |
| 経 費   | 22.71  | 22.34  | 21.96  | 21.19  | 24.81  |
| そ の 他 | 16.21  | 16.27  | 15.35  | 14.72  | 11.16  |
| 合 計   | 115.18 | 115.59 | 113.35 | 111.36 | 120.14 |

(注)算式 = 医業費用(各費目) ÷ 医業収益 × 100

8. 未収金について

令和2年度末における未収金は17億6,731万円で、内訳は給付団体未収金13億111万1千円（国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金、労働者災害補償診療費等）、個人未収金1億2,233万8千円、その他の未収金3億4,386万1千円（新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保緊急支援事業補助金、救急医療対策事業運営費補助金、新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関設備等整備事業補助金等）となっている。

(1) 給付団体未収金

給付団体未収金は13億111万1千円で、新型コロナウイルス感染症患者に係る診療報酬の公費負担決定の手續に時間を要することから、前年度に比べ1億8,087万円（16.1%）増加している。

なお、6月末日時点で255万4千円（0.2%）が未収入となっている。

## (2) 個人未収金

個人未収金の年度別残高及び令和元年度中の異動は、次表のとおりである。

(単位:千円)

| 年 度    | 元 年 度 末<br>残 高 | 2 年 度 中 の 異 動 |       |       | 2 年 度 末<br>残 高 |
|--------|----------------|---------------|-------|-------|----------------|
|        |                | 収入済額          | 調定減額  | 不納欠損額 |                |
| 27年度以前 | 8,050          | 769           | 0     | 1,267 | 6,014          |
| 28 年 度 | 273            | 181           | 0     | 71    | 21             |
| 29 年 度 | 971            | 294           | 0     | 174   | 503            |
| 30 年 度 | 6,603          | 597           | 0     | 261   | 5,745          |
| 元 年 度  | 38,219         | 25,121        | 9,642 | 0     | 3,456          |
| 2 年 度  | -              | -             | -     | -     | 106,599        |
| 計      | 54,116         | 26,962        | 9,642 | 1,773 | 122,338        |

個人未収金は 1 億 2,233 万 8 千円で、新型コロナウイルス感染症患者に係る診療報酬の公費負担決定の手續に時間を要することから、前年度末に比べ 6,822 万 2 千円 (126.1%) 増加している。

前年度末の未収金 5,411 万 6 千円のうち収入済額は 2,696 万 2 千円で、964 万 2 千円は保険変更等による調定減額であり、177 万 3 千円 (64 件) を不納欠損処分としている。

## 9. 貸倒引当金について

貸倒引当金の計上に当たっては、債権全体又は同種・同類の債権ごとに、債権の状況に応じて求めた過去の貸倒実績率等合理的な基準により算定することとされており、債権の不納欠損による損失に備えるため、差額補充法により計上し、回収リスクに応じ「一般債権」、「貸倒懸念債権」及び「破産更生債権等」に区分している。

一般債権は、経営状態に重大な問題が生じていない債務者に対する債権をいい、「請求後 1 年以内未収金」×「実績を基に算出した未回収率」により算出した額を引当金計上している。

貸倒懸念債権は、経営破綻の状態には至っていないが、債務の返済に重大な問題が生じているか又は生じる可能性が高い債務者に対する債権をいい、「請求後 1 年を経過した未収金」×「実績を基に算出した未回収率」により算出した額を引当金計上している。

破産更生債権等は、経営破綻又は実質的に経営破綻に陥っている債務者に対する債権をいい、「居所不明等未収金」など、債務の弁済が全く見込めない債務者に対する未収金について未収金額全額を貸倒引当金見積高とし、固定資産に計上している。

債権 (個人未収金) の未回収率及び貸倒見積高は、次表のとおりである。



(単位: %、千円)

| 区 分      | 対 象                                  | 算 定 内 容       | 未回収率   | 貸倒見積高 |
|----------|--------------------------------------|---------------|--------|-------|
| ①一般債権    | 請求後1年以内未収金                           | 実績を基に算出した未回収率 | 0.00   | 0     |
| ②貸倒懸念債権  | 請求後1年を経過した未収金                        | 実績を基に算出した未回収率 | 6.49   | 846   |
| ③破産更生債権等 | 「居所不明等未収金」など、債務の弁済が全く見込めない債務者に対する未収金 | 未収金額を全額引当金計上  | 100.00 | 2,706 |
| 合 計      |                                      |               |        | 3,552 |

貸倒見積高 355 万 2 千円については、貸倒懸念債権として 84 万 6 千円を流動資産に、破綻更生債権等として、270 万 6 千円を固定資産に整理している。

また、不納欠損分として貸倒懸念債権 20 万 9 千円、破産更生債権等 156 万 4 千円を取り崩している。

#### 10. 救急医療について

救急医療の収支状況についてみると、収益は 6 億 8,588 万 8 千円で、内訳は一般会計繰入金 3 億 7,100 万 3 千円、診療収入 2 億 8,719 万 7 千円、救急医療対策事業運営費補助金等 2,768 万 8 千円である。

費用は 6 億 7,023 万 1 千円で、内訳は給与費等人的経費 5 億 9,323 万 8 千円、材料費 6,896 万 9 千円、その他経費 802 万 4 千円である。収支差引きすると 1,565 万 7 千円の収入超過となっている。

救急患者数及び救急診療収入の状況は、次表のとおりである。

| 区 分    |                      | 単 位 | 2 年 度   | 元 年 度   | 増 減    | 増減率(%) |
|--------|----------------------|-----|---------|---------|--------|--------|
| 入<br>院 | 患 者 数 (a)            | 人   | 1,882   | 1,909   | △ 27   | △ 1.4  |
|        | 診 療 収 入 (b)          | 千円  | 116,605 | 110,407 | 6,198  | 5.6    |
|        | 患者1人当たりの診療収入 (b)／(a) | 円   | 61,958  | 57,835  | 4,123  | 7.1    |
| 外<br>来 | 患 者 数 (c)            | 人   | 8,058   | 7,887   | 171    | 2.2    |
|        | 診 療 収 入 (d)          | 千円  | 170,592 | 152,136 | 18,456 | 12.1   |
|        | 患者1人当たりの診療収入 (d)／(c) | 円   | 21,171  | 19,289  | 1,882  | 9.8    |
| 合<br>計 | 患 者 数 (e)            | 人   | 9,940   | 9,796   | 144    | 1.5    |
|        | 診 療 収 入 (f)          | 千円  | 287,197 | 262,543 | 24,654 | 9.4    |
|        | 患者1人当たりの診療収入 (f)／(e) | 円   | 28,893  | 26,801  | 2,092  | 7.8    |

入院・外来を合わせた患者数は9,940人で、前年度に比べ144人(1.5%)増加している。

患者1人当たりの診療収入は28,893円となり、前年度に比べ2,092円(7.8%)増加している。

#### 11. 人間ドック・脳ドックについて

人間ドック検診料(脳ドック検査料含む)は2,610万6千円で、前年度に比べ850万7千円(△24.6%)減少している。

これは、人間ドック受診者の減少によるものである。

人間ドック・脳ドック受診者の推移は、次表のとおりである。

人間ドック・脳ドック受診者数の推移

(単位:人、千円)

| 区 分       |                         | 28年度   | 29年度   | 30年度   | 元年度    | 2年度    |
|-----------|-------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 人 間 ド ッ ク | 男 性                     | 265    | 291    | 299    | 326    | 257    |
|           | 女 性                     | 291    | 300    | 287    | 322    | 238    |
| 計         |                         | 556    | 591    | 586    | 648    | 495    |
| 脳 ド ッ ク   | 単 体                     | 14     | 12     | 9      | 4      | 6      |
|           | 人 間 ド ッ ク<br>オ プ シ ョ ン  | 56     | 57     | 55     | 52     | 28     |
|           | ふるさと寄附金返礼品<br>(ク ー ポ ン) | -      | 91     | 68     | 40     | 23     |
| 計         |                         | 70     | 160    | 132    | 96     | 57     |
| 延 受 診 者 数 |                         | 626    | 751    | 718    | 744    | 552    |
| 検 診 料     |                         | 28,262 | 33,668 | 32,992 | 34,613 | 26,106 |

12. 予算の執行状況について（消費税及び地方消費税を含む。）

(1) 収益的収支

|     |     |                    |
|-----|-----|--------------------|
| 収入は | 予算額 | 119 億 9,904 万 5 千円 |
|     | 決算額 | 113 億 3,888 万 8 千円 |
|     | 執行率 | 94.5%              |

である。

|     |     |                    |
|-----|-----|--------------------|
| 支出は | 予算額 | 108 億 3,190 万 5 千円 |
|     | 決算額 | 104 億 9,157 万円     |
|     | 執行率 | 96.9%              |

である。

(2) 資本的収支

|     |     |                   |
|-----|-----|-------------------|
| 収入は | 予算額 | 10 億 3,976 万 4 千円 |
|     | 決算額 | 10 億 672 万 8 千円   |
|     | 執行率 | 96.8%             |

である。

|     |     |                   |
|-----|-----|-------------------|
| 支出は | 予算額 | 13 億 3,907 万 8 千円 |
|     | 決算額 | 13 億 2,737 万 6 千円 |
|     | 執行率 | 99.1%             |

である。

収益的収支の予算執行状況及び決算額の対前年度比較は、次表のとおりである。

## 収益的収支の予算執行状況

| 科 目                               | 2 年         |             |
|-----------------------------------|-------------|-------------|
|                                   | 予 算 現 額     | 決 算 額       |
| 医 業 収 益 (a)                       | 9,195,264   | 8,301,105   |
| 入 院 収 益                           | 5,855,366   | 5,268,141   |
| 外 来 収 益                           | 2,487,130   | 2,317,220   |
| そ の 他 医 業 収 益                     | 852,768     | 715,744     |
| 医 業 外 収 益 (b)                     | 2,603,260   | 2,807,309   |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金                 | 25          | 20          |
| 一 般 会 計 負 担 金                     | 822,309     | 822,309     |
| 補 助 金                             | 1,300,143   | 1,501,947   |
| 長 期 前 受 金 戻 入                     | 295,878     | 296,486     |
| そ の 他 医 業 外 収 益                   | 184,905     | 186,547     |
| 特 別 利 益 (c)                       | 200,521     | 230,474     |
| 固 定 資 産 売 却 益                     | 200,000     | 216,591     |
| 過 年 度 損 益 修 正 益                   | 521         | 921         |
| そ の 他 特 別 利 益                     | -           | 12,962      |
| 総 収 益 (a) + (b) + (c) = (d)       | 11,999,045  | 11,338,888  |
| 医 業 費 用 (e)                       | 10,430,623  | 10,128,267  |
| 給 与 費                             | 5,312,469   | 5,168,514   |
| 材 料 費                             | 1,830,827   | 1,821,581   |
| 経 費                               | 2,299,955   | 2,214,660   |
| 減 価 償 却 費                         | 915,461     | 874,927     |
| 資 産 減 耗 費                         | 41,886      | 35,584      |
| 研 究 研 修 費                         | 30,025      | 13,001      |
| 医 業 外 費 用 (f)                     | 383,622     | 360,450     |
| 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費         | 116,395     | 116,388     |
| 医 師 看 護 師 養 成 費                   | 11,530      | 9,804       |
| 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税               | 40,000      | 33,864      |
| 雑 損 失                             | 215,697     | 200,394     |
| 特 別 損 失 (g)                       | 7,660       | 2,853       |
| 過 年 度 損 益 修 正 損                   | 1,000       | 3           |
| そ の 他 特 別 損 失                     | 6,660       | 2,850       |
| 予 備 費 (h)                         | 10,000      | 0           |
| 総 費 用 (e) + (f) + (g) + (h) = (i) | 10,831,905  | 10,491,570  |
| 医 業 収 支 (a)-(e)                   | △ 1,235,359 | △ 1,827,162 |
| 総 収 支 (d)-(i)                     | 1,167,140   | 847,318     |

(注)消費税及び地方消費税を含む。

# 及び決算額の対前年度比較

(単位:千円、%)

| 度<br>執 行 率 | 元 年 度<br>決 算 額 | 比 較       |        |
|------------|----------------|-----------|--------|
|            |                | 増 減 額     | 増 減 率  |
| 90.3       | 8,637,791      | △ 336,686 | △ 3.9  |
| 90.0       | 5,456,273      | △ 188,132 | △ 3.4  |
| 93.2       | 2,449,748      | △ 132,528 | △ 5.4  |
| 83.9       | 731,770        | △ 16,026  | △ 2.2  |
| 107.8      | 1,445,916      | 1,361,393 | 94.2   |
| 80.0       | 35             | △ 15      | △ 42.9 |
| 100.0      | 762,317        | 59,992    | 7.9    |
| 115.5      | 42,444         | 1,459,503 | 著増     |
| 100.2      | 443,813        | △ 147,327 | △ 33.2 |
| 100.9      | 197,307        | △ 10,760  | △ 5.5  |
| 114.9      | 3,600          | 226,874   | 著増     |
| 108.3      | —              | 216,591   | 皆増     |
| 176.8      | 2,759          | △ 1,838   | △ 66.6 |
| —          | 841            | 12,121    | 著増     |
| 94.5       | 10,087,307     | 1,251,581 | 12.4   |
| 97.1       | 9,732,551      | 395,716   | 4.1    |
| 97.3       | 4,835,117      | 333,397   | 6.9    |
| 99.5       | 1,677,818      | 143,763   | 8.6    |
| 96.3       | 1,951,887      | 262,773   | 13.5   |
| 95.6       | 1,173,081      | △ 298,154 | △ 25.4 |
| 85.0       | 72,372         | △ 36,788  | △ 50.8 |
| 43.3       | 22,276         | △ 9,275   | △ 41.6 |
| 94.0       | 372,929        | △ 12,479  | △ 3.3  |
| 100.0      | 120,554        | △ 4,166   | △ 3.5  |
| 85.0       | 31,250         | △ 21,446  | △ 68.6 |
| 84.7       | 30,592         | 3,272     | 10.7   |
| 92.9       | 190,533        | 9,861     | 5.2    |
| 37.2       | 0              | 2,853     | 皆増     |
| 0.3        | 0              | 3         | 皆増     |
| 42.8       | —              | 2,850     | 皆増     |
| 0.0        | 0              | 0         | —      |
| 96.9       | 10,105,480     | 386,090   | 3.8    |
| —          | △ 1,094,760    | △ 732,402 | —      |
| —          | △ 18,173       | 865,491   | —      |

# 1. 収益的収支の

| 科 目                             | 28 年 度      |           |        | 29 年 度      |           |        |
|---------------------------------|-------------|-----------|--------|-------------|-----------|--------|
|                                 | 決算額         | 増減額       | 増減率    | 決算額         | 増減額       | 増減率    |
| 1. 収 益                          | 8,532,138   | 314,569   | 3.8    | 8,582,356   | 50,218    | 0.6    |
| (1) 医 業 収 益                     | 7,719,641   | 149,151   | 2.0    | 7,847,764   | 128,123   | 1.7    |
| ア. 入 院 収 益                      | 4,552,252   | 141,932   | 3.2    | 4,675,945   | 123,693   | 2.7    |
| イ. 外 来 収 益                      | 2,206,353   | 61,491    | 2.9    | 2,247,357   | 41,004    | 1.9    |
| ウ. そ の 他 医 業 収 益                | 961,036     | △ 54,272  | △ 5.3  | 924,462     | △ 36,574  | △ 3.8  |
| (2) 医 業 外 収 益                   | 811,691     | 164,750   | 25.5   | 730,715     | △ 80,976  | △ 10.0 |
| (3) 特 別 利 益                     | 806         | 668       | 484.1  | 3,877       | 3,071     | 381.0  |
| 2. 費 用                          | 9,273,160   | 365,874   | 4.1    | 9,549,543   | 276,383   | 3.0    |
| (1) 医 業 費 用                     | 8,891,216   | 502,353   | 6.0    | 9,071,553   | 180,337   | 2.0    |
| ア. 給 与 費                        | 4,456,696   | 199,339   | 4.7    | 4,616,949   | 160,253   | 3.6    |
| イ. 材 料 費                        | 1,430,424   | 136,464   | 10.5   | 1,424,668   | △ 5,756   | △ 0.4  |
| ウ. 経 費                          | 1,753,160   | 108,607   | 6.6    | 1,753,274   | 114       | 0.0    |
| エ. 減 価 償 却 費                    | 1,224,629   | 53,905    | 4.6    | 1,251,733   | 27,104    | 2.2    |
| オ. 資 産 減 耗 費                    | 4,350       | 1,260     | 40.8   | 2,868       | △ 1,482   | △ 34.1 |
| カ. 研 究 研 修 費                    | 21,957      | 2,778     | 14.5   | 22,061      | 104       | 0.5    |
| (2) 医 業 外 費 用                   | 370,932     | 8,179     | 2.3    | 402,675     | 31,743    | 8.6    |
| (3) 特 別 損 失                     | 11,012      | △ 144,658 | △ 92.9 | 75,315      | 64,303    | 583.9  |
| 3. 医 業 収 支                      | △ 1,171,575 | △ 353,202 | —      | △ 1,223,789 | △ 52,214  | —      |
| 4. 総 収 支                        | △ 741,022   | △ 51,305  | —      | △ 967,187   | △ 226,165 | —      |
| 5. 累 積 欠 損 金<br>( △ 利 益 剰 余 金 ) | 7,381,067   | 741,022   | 11.2   | 8,348,254   | 967,187   | 13.1   |
| 6. 不 良 債 務 額                    | 0           | 0         | —      | 0           | 0         | —      |
| 7. 一 般 会 計 繰 入 金                | 1,280,743   | 106,660   | 9.1    | 1,112,709   | △ 168,034 | △ 13.1 |

(注)消費税及び地方消費税を含まない。

## 5 か年の推移

(単位:千円、%)

| 30 年 度      |             |        | 元 年 度      |          |       | 2 年 度       |           |        |
|-------------|-------------|--------|------------|----------|-------|-------------|-----------|--------|
| 決算額         | 増減額         | 増減率    | 決算額        | 増減額      | 増減率   | 決算額         | 増減額       | 増減率    |
| 9,697,486   | 1,115,130   | 13.0   | 10,035,291 | 337,805  | 3.5   | 11,284,583  | 1,249,292 | 12.4   |
| 8,228,637   | 380,873     | 4.9    | 8,601,289  | 372,652  | 4.5   | 8,263,313   | △ 337,976 | △ 3.9  |
| 5,260,383   | 584,438     | 12.5   | 5,451,630  | 191,247  | 3.6   | 5,260,268   | △ 191,362 | △ 3.5  |
| 2,249,056   | 1,699       | 0.1    | 2,447,613  | 198,557  | 8.8   | 2,315,541   | △ 132,072 | △ 5.4  |
| 719,198     | △ 205,264   | △ 22.2 | 702,046    | △ 17,152 | △ 2.4 | 687,504     | △ 14,542  | △ 2.1  |
| 1,466,791   | 736,076     | 100.7  | 1,430,402  | △ 36,389 | △ 2.5 | 2,790,796   | 1,360,394 | 95.1   |
| 2,058       | △ 1,819     | △ 46.9 | 3,600      | 1,542    | 74.9  | 230,474     | 226,874   | 著増     |
| 9,727,667   | 178,124     | 1.9    | 10,065,149 | 337,482  | 3.5   | 10,447,840  | 382,691   | 3.8    |
| 9,327,151   | 255,598     | 2.8    | 9,578,149  | 250,998  | 2.7   | 9,927,223   | 349,074   | 3.6    |
| 4,737,296   | 120,347     | 2.6    | 4,831,067  | 93,771   | 2.0   | 5,164,366   | 333,299   | 6.9    |
| 1,519,924   | 95,256      | 6.7    | 1,658,315  | 138,391  | 9.1   | 1,790,345   | 132,030   | 8.0    |
| 1,807,049   | 53,775      | 3.1    | 1,822,752  | 15,703   | 0.9   | 2,050,071   | 227,319   | 12.5   |
| 1,231,579   | △ 20,154    | △ 1.6  | 1,173,081  | △ 58,498 | △ 4.7 | 874,927     | △ 298,154 | △ 25.4 |
| 8,606       | 5,738       | 200.1  | 72,372     | 63,766   | 740.9 | 35,584      | △ 36,788  | △ 50.8 |
| 22,697      | 636         | 2.9    | 20,562     | △ 2,135  | △ 9.4 | 11,930      | △ 8,632   | △ 42.0 |
| 396,104     | △ 6,571     | △ 1.6  | 487,000    | 90,896   | 22.9  | 517,764     | 30,764    | 6.3    |
| 4,412       | △ 70,903    | △ 94.1 | 0          | △ 4,412  | 皆減    | 2,853       | 2,853     | 皆増     |
| △ 1,098,514 | 125,275     | —      | △ 976,860  | 121,654  | —     | △ 1,663,910 | △ 687,050 | —      |
| △ 30,181    | 937,006     | —      | △ 29,858   | 323      | —     | 836,743     | 866,601   | —      |
| 12,673      | △ 8,335,581 | △ 99.8 | 42,531     | 29,858   | 235.6 | △ 794,212   | △ 836,743 | 著減     |
| 0           | 0           | —      | 0          | 0        | —     | 0           | 0         | —      |
| 1,087,769   | △ 24,940    | △ 2.2  | 1,104,229  | 16,460   | 1.5   | 1,203,858   | 99,629    | 9.0    |

## 2. 財務分析に

| 項   | 目                        | 計 算 式 (2年度値)  | 30 年 度  |
|-----|--------------------------|---|---------|
| (1) | 固定資産構成比率                 | $\frac{\text{固定資産 (10,222,447 千円)}}{\text{固定資産+流動資産+繰延資産 (14,480,027 千円)}} \times 100$          | 81.7    |
| (2) | 固定負債構成比率                 | $\frac{\text{固定負債 (10,449,109 千円)}}{\text{負債資本合計 (14,480,027 千円)}} \times 100$                  | 79.3    |
| (3) | 自己資本構成比率                 | $\frac{\text{資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益 (1,914,344 千円)}}{\text{負債資本合計 (14,480,027 千円)}} \times 100$     | 5.6     |
| (4) | 固定資産対長期資本比率<br>(固定長期適合率) | $\frac{\text{固定資産 (10,222,447 千円)}}{\text{資本金+剰余金+評価差額等+固定負債+繰延収益 (12,363,453 千円)}} \times 100$ | 96.2    |
| (5) | 固定比率                     | $\frac{\text{固定資産 (10,222,447 千円)}}{\text{資本金+剰余金+評価差額等+繰延収益 (1,914,344 千円)}} \times 100$       | 1,449.5 |
| (6) | 流動比率                     | $\frac{\text{流動資産 (4,257,580 千円)}}{\text{流動負債 (2,116,574 千円)}} \times 100$                      | 121.4   |
| (7) | 当座比率<br>(酸性試験比率)         | $\frac{\text{現金預金+(未収金-貸倒引当金) (4,134,820 千円)}}{\text{流動負債 (2,116,574 千円)}} \times 100$          | 116.7   |
| (8) | 現金比率                     | $\frac{\text{現金預金 (2,371,062 千円)}}{\text{流動負債 (2,116,574 千円)}} \times 100$                      | 54.3    |

(注)現金預金には、有価証券(譲渡性預金)を含む。



# 関する調べ

(単位: %)

| 元年度     | 2年度   | 摘 要   |
|---------|-------|---|
| 78.7    | 70.6  | 固定資産が総資産に占める割合を示し、この比率が大きくなることは資本の固定化、固定費の増加、資金繰りの悪化を示す。                    |
| 81.3    | 72.2  | 固定負債が負債資本合計に占める割合を示し、この比率は低値ほどよい。   |
| 5.5     | 13.2  | 自己資本が負債資本合計に占める割合を示し、この比率は高値ほどよい。   |
| 90.5    | 82.7  | 固定資産の調達は長期の安定した資金により賄うべきであり、この比率が100%を超えることは、短期間に返済の必要な資金を固定資産に投入していることになる。 |
| 1,419.8 | 534.0 | 自己資本の何%が固定資産であるかを示し、企業財政上、100%以下が望ましい。                                      |
| 162.7   | 201.2 | 流動資産と流動負債の割合で、この比率が低いことは流動負債の支払能力が少ないことを示し、100%以上が望ましい。                     |
| 156.6   | 195.4 | 当座資産と流動負債の割合であり、(8)の現金比率と合わせ比較するとよい。100%以上が望ましい。                            |
| 87.1    | 112.0 | 流動負債に対する現金預金の割合を示し、この比率は20%以上が望ましい。   |

### 3. 経営分析に関する

| 項 目                | 単位 | 28年度      | 29年度      |
|--------------------|----|-----------|-----------|
| 一般病床利用率(注1)        | %  | 71.7      | 72.7      |
| 外来入院患者比率(注2)       | %  | 232.7     | 231.5     |
| 患者1人1日当たりの診療収入(注3) | 円  | 23,694    | 24,063    |
| 入院                 | 円  | 53,099    | 53,874    |
| 外来                 | 円  | 11,059    | 11,185    |
| 患者1人1日当たりの収入(注4)   | 円  | 27,063    | 27,276    |
| 患者1人1日当たりの費用(注5)   | 円  | 31,171    | 31,529    |
| 薬品使用効率             | %  | 100.7     | 101.8     |
| 投薬薬品使用効率           | %  | 128.3     | 137.8     |
| 注射薬品使用効率           | %  | 91.8      | 93.8      |
| 医業費用に占める割合         |    |           |           |
| 職員給与費(注6)          | %  | 49.9      | 50.7      |
| 医療材料費              | %  | 16.0      | 15.6      |
| 医業収益に対する職員給与費の割合   | %  | 57.5      | 58.6      |
| 病床100床当たりの職員数(注7)  | 人  | 176.2     | 178.8     |
| うち医師               | 人  | 23.6      | 24.6      |
| うち看護部門職員           | 人  | 100.7     | 100.7     |
| 総収支比率(a)/(b)       | %  | 92.0      | 89.9      |
| 総収益(a)             | 千円 | 8,532,138 | 8,582,356 |
| 総費用(b)             | 千円 | 9,273,160 | 9,549,543 |
| 経常収支比率(c)/(d)      | %  | 92.1      | 90.5      |
| 経常収益(c)            | 千円 | 8,531,332 | 8,578,479 |
| 経常費用(d)            | 千円 | 9,262,148 | 9,474,228 |
| 医業収支比率(e)/(f)      | %  | 86.8      | 86.5      |
| 医業収益(e)            | 千円 | 7,719,641 | 7,847,764 |
| 医業費用(f)            | 千円 | 8,891,216 | 9,071,553 |
| 累積欠損金比率            | %  | 95.6      | 106.4     |

(注1)稼動病床利用率。(注2)外来患者数を入院患者数で除したもの。(注3)入院・外来収益を年延患者数で除したもの。(注4)医業収益を年延患者数で除したもの。(注5)患者1人1日当たりの費用。(注6)職員給与費を年延患者数で除したもの。(注7)稼動病床100床当たりの職員数。

## 5 か 年 の 推 移

| 30年度      | 元年度        | 2年度        |
|-----------|------------|------------|
| 78.0      | 78.6       | 69.8       |
| 212.1     | 211.5      | 200.9      |
| 25,844    | 26,905     | 29,651     |
| 56,504    | 57,835     | 61,958     |
| 11,389    | 12,279     | 13,573     |
| 28,319    | 29,296     | 32,341     |
| 32,100    | 32,623     | 38,854     |
| 97.2      | 99.7       | 103.1      |
| 137.8     | 132.6      | 146.6      |
| 91.6      | 95.9       | 98.9       |
| 50.6      | 50.2       | 51.9       |
| 16.2      | 17.2       | 18.0       |
| 57.3      | 55.9       | 62.4       |
| 177.4     | 180.8      | 182.3      |
| 25.6      | 27.9       | 28.4       |
| 101.2     | 101.7      | 103.1      |
| 99.7      | 99.7       | 108.0      |
| 9,697,486 | 10,035,291 | 11,284,583 |
| 9,727,667 | 10,065,149 | 10,447,840 |
| 99.7      | 99.7       | 105.8      |
| 9,695,428 | 10,031,691 | 11,054,109 |
| 9,723,255 | 10,065,149 | 10,444,987 |
| 88.2      | 89.8       | 83.2       |
| 8,228,637 | 8,601,289  | 8,263,313  |
| 9,327,151 | 9,578,149  | 9,927,223  |
| 0.2       | 0.5        | -          |

数で除したもの。(注5)医業費用を年延患者数で除したもの。(注6)職員給与費には特別損失のうちの職員給与費を含む。

(掲載省略)

(掲載省略)